

平成 28 年 5 月 吉日

京都卓球協会担当副会長

田阪昌英

社会人事業運営委員長

坂井潤蔵

京都卓球協会会員各位 殿

平成 27 年度社会人事業の運営全体会議について 議事録

日時：平成 28 年 3 月 6 日（日）午前 9:30 分より

場所：京都社会福社会館 3F 第 2 会議室

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、社会人事業の運営に対し多大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成 28 年 3 月 6 日に行われました社会人リーグ全体会議において、京都社会人卓球リーグ大会の決勝トーナメントを 5 ゲームスマッチにしたいという会員の皆様のご要望に少しでも応える為に、平成 27 年度京都社会人卓球リーグ大会の予選リーグのダブルスを 3 ゲームスマッチにして時間短縮ができるかの確認の為、(第 1 回～第 4 回まで) について 1 年間統計をとらせて頂きましたが、試合の終了時間については、平均的に 17 時 30 分から時から 18 時 30 分と顕著に時間短縮ができた結果となりませんでした。

平成 29 年度以降について体育館の取得状況がより良くなる方向も明確ではありません。

従いましてチーム皆様の意向として平成 28 年度についても、平成 27 年度の試合形式で時間短縮の確認をする方向にまとまりました。

ご提案

(1) 平成 28 年度の試合形式について

- ① 平成 28 年度については、予選リーグのダブルスを 5 ゲームスマッチに戻す。
- ② 平成 27 年度の試合形式に順位別トーナメントのシングルス を 5 ゲームスマッチにする。
- ③ 顕著に時間短縮ができた結果となりませんでしたので平成 28 年度についても平成 27 度と同じ試合方式で再度時間短縮を確認する。

上記内容から最終的に挙手により意向を確認して、平成 28 年度の試合方式について③の方向でまとまりました。

(2) プラスチックボールの取り扱いについて

- ① プラスチックボールについては、メーカーとの協力関係を考慮してニッター、バタフライ TSP を選定する。
- ② 社会人リーグ、社会人大会については、第 1 回ニッター、第 2 回バタフライ、第 3 回 TSP 第 4 回ニッターとボールの使用球を 1 つのメーカーに選定して実施する方向にまとまりました。(順送り)

(3) その他のご提案

- ① 1部、8チーム制、12チーム制の4チームリーグ戦にすると待ち時間もなく沢山の試合ができる。
- ② 試合形式として3人団体（男女別）1番ダブルス、2番シングルス、3番シングルス
2番のシングルスは、ダブルス以外のメンバーで構成する。
- ③ 府立体育館の第一競技場の卓球台数を45台に増やすと卓球台数を確保できる。

(4) お願い・ご案内

- ① 島津アリーナ京都（府立体育館）の駐車に関するお願い。
自転車やバイクの駐車が多く、自動車の駐車ができなくなっています。体育館から自動車の台数を減らすように要請があります。申し訳ございませんが、自転車やバイクの駐車を極力辞めて頂き、最寄りの交通機関の利用を宜しくお願い致します。
- ② 京都都卓球協会のホームページのアドレスは <http://kyotopingpong.jimdo.com/>です。
緊急時の対応・スケジュール・競技記録などご活用下さい。

会員各位の総意ですので守るようにお願い致します。